

「胃癌リスク評価に資する抗体法適正化に関する多施設研究」について

○ 研究の意義・目的

ヘリコバクターピロリ抗体とペプシノゲン値を用いて胃がんリスクを評価するABC分類が普及しています。A群はピロリ菌未感染者を想定した胃がん低危険群とされていますが、その中に胃がん高危険群が混入することがわかり、この分類には重大な問題があることがわかってきました。そこで本研究では、血液中のピロリ抗体価の測定値を細かく解析することで、胃癌リスクのないピロリ菌未感染者を確実に診断できるかどうかを確認するために計画されました。

○ 研究対象者

2000年1月1日から2018年6月末日までに、淳風会健康管理センター、淳風会ロングライフホスピタルでヘリコバクターピロリ抗体を測定し、同時に上部内視鏡検査（胃カメラ）、血液検査以外のピロリ菌検査（便中抗原検査、迅速ウレアーゼ試験、尿素呼気試験のいずれか）を受けた方を対象とします。

○ 研究方法

本研究は、診療録（カルテ）情報を用いて行います。カルテから転記する内容は内視鏡所見と性別、年齢、ヘリコバクターピロリ抗体価、他のヘリコバクターピロリ感染診断結果などです。（個人が特定出来る情報は転記しません）。本研究は、日本ヘリコバクター学会が企画、実施する多施設共同研究で、国内9の医療機関と共同で研究します。（日本ヘリコバクター学会事務局に情報を集め、東京医科大学、広島大学で解析します。）

○ 研究期間 2018年9月26日（倫理委員会承認日） ～ 2019年12月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。不明な点がございましたら下記まで、電話でお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。お申し出があった場合にはいつでも、研究対象者が識別される情報の利用又は他の研究機関への提供を停止いたします。

.....

お問い合わせ先 〒700-0913 岡山市北区大供 2-3-1 淳風会健康管理センター

T e l : 086-226-2666

〒700-0072 岡山市北区万成東町 3-1 淳風会ロングライフホスピタル

T e l : 086-252-1185

研究担当者：井上和彦